

第367回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日時 令和3年1月12日(火) 16:00~18:00
2. 場所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] SATURDAY MORNING LOMILOMI
[放送日時] 令和2年11月14日(土)
7:00~8:00
[出演者] 飯島寛子、REIKO T ROGERS
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 山本りさ
委員 服部乃利子 委員 加藤裕治
- [会社] 代表取締役社長 今井学
制作本部長 杉山啓充
編成事業本部長代理 安田信章
制作本部制作担当部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 新年挨拶
- 昨年の出張放送、スタジオ特番実施報告

6. 番組審議

- [対象番組] SATURDAY MORNING LOMILOMI
[放送日時] 令和2年11月14日(土)
7:00~8:00
[出演者] 飯島寛子、REIKO T ROGERS
[番組内容] ハワイのスタジオで収録している長寿番組。
土曜の朝を爽やかに演出します。

[聴取・合評での主な意見]

服部委員

癒し系の飯島さんにハキハキのレイコさん。レイコさんが番組を推進しているが、時に早口で聞き取れない時もある。コアなファンとの結びつきが強く、初心者リスナーには関係性が理解できない所もある。ゲストインタビューも、レイコが話しすぎて相手の話す隙が無かった。ハワイアンの曲は雰囲気があってとても心地よい。曲の説明があるとなお良いと思う。

山本委員

休日の朝にぴったりの出だしで、2人は良いコンビだ。レイコの早口に最初ついていけなかったが、なれると不思議と心地よくなる。長年のファンに向けた作りで、ファンになると楽しい番組だと感じる。

加藤委員

とても心地よく、良い番組。長寿番組という事で、2人の掛け合いが一種様式化している。一言でいえば「内輪の楽しさ」で、コロナ禍の現在、求められているのかもしれない。週に一度、この世界と繋がれる心地よさがあるのかもしれない。一方で、この様式美に安住している感もある。ハワイ初心者にはハードルが高く、どう聴けばいいのか分からない。内輪の楽しさと新規リスナー獲得のための工夫、このどちらを取るかで改善点も変わってくるだろう。

木宮委員長

この春で20年という長寿番組で、この雰囲気概ね評価されている。個人的にも良く聴いている番組。自分にとっては、何一つ必要でない情報・曲が、かえって心地よく、この「のぞき見感」が人気の理由だろう。一方で、K-mixが通常推進しているローカル感とは真逆だが、この非日常番組を編成し続けている局の懐の広さも感じる。今後、現実路線を取るのか、ファンタジー路線を続けるのかで、意見が分かれそうだ。とにかく、内容に関係なく成立している、稀有な番組。

会社サイド

前回(第366回)では長寿番組である点などを高評価頂いた一方、やうこの共感性を得られづらいトーク内容などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 令和3年2月2日(火) 11:00~13:00を予定

以上

番組審議会委員長

木宮敬信